

別記第7号様式(第16条関係)

補助事業等実績報告書

令和 ▲年 3月31日

(宛先) 周南市長

住所 周南市■■町1丁目23番地

申請者

氏名 ○○○○食堂
代表 周南 太郎

印

交付決定通知書から
日付・文書番号を転記
してください

※代表者印を省略される場合は、下部の発行責任者及び担当者欄の記載が必要です。

令和●年●月●日付け周あ推第●号により補助金等の交付決定を受けた補助事業等について、周南市補助金等交付規則第16条第1項の規定により、次のとおりその実績を報告します。

1 補助年度	令和●年度	2 補助金等の 交付決定の額	300,000円			
		3 補助金等の 既交付額	0円			
		4 補助金等の 精算額	300,000円			
5 補助金等の 名称	周南市地域がつながるこどもの居場所づくり支援補助金					
補助事業等の 名称	子ども・若者応援事業					
7 補助事業等の 経費精算額	決算総額 (円)	左の財源内訳				
		区分	市補助金	助成金	参加費	自己資金
		金額(円)	300,000	20,000	70,800	1,747
	392,547	割合(%)	76.4	5.1	18.0	0.5
【着手・完了日】 準備や事務処理期間を 含む(申請日以降~実 績報告以前で設定)	着手及び完了 年月日	着手	令和 ●年 4月 1日			
	完了	令和 ▲年 3月 31日				
補助事業等の 効果	この食堂が地域住民の居場所のひとつとなり、一人一人が生きがいを持って生活することができ、活気のある地域づくりにつながった。また、住民同士が交流する拠点となり、地域全体で子どもや高齢者を見守ることができた。					
10 添付書類	(1) 事業実績書 (2) 収支決算書 (3) 完成写真(工事施行等に係る場合) (4) その他()					

【決算総額】
総事業費から
対象外経費を除いた額【割合(%)】
各収入額÷決算総額
割合の合計が100%に
なるように四捨五入【着手・完了日】
準備や事務処理期間を
含む(申請日以降~実
績報告以前で設定)

発行責任者及び担当者 ※発行責任者と担当者が同一の場合は、発行責任者名欄のみの記載で構いません。

発行責任者名 : 周南 太郎 (連絡先: 090-0000-0000)
担当者名 : (連絡先:)備考 必要に応じて、「周○第 号」を「周南市指令○第 号」に書き換える
こと(○のところは、主管課の頭文字等を記入すること。)

収 入

項目	こども食堂型 金額 (円)	居場所型 金額 (円)	合計	説明
市補助金	100,000	50,000	150,000	地域がつながるこどもの居場所づくり支援補助金
自己負担	230	548	778	
合計	100,230	50,548	150,778	

【開設準備費】
 こども食堂型の開設 上限 10 万円
 居場所型（学習支援・体験の提供）の提供 上限 5 万円
 ※新規開設年度のほか、
 既に活動している団体が、新たに他の活動を開始する
 機能強化年度にも申請可能

支 出

項目	こども食堂型 金額 (円)	居場所型 金額 (円)	合計金額	
工事請負費				【備品購入費】 税込単価が 1 万円以上、 または長期で使用する物品 ※申請する活動以外での使用不可
修繕費				
備品購入費	80,000	44,000	124,000	こども食堂：炊飯器20,000円、冷蔵庫60,000円 居場所：長机11,000円、椅子5,500円
その他	20,230	6,548	26,778	こども食堂：のぼり、なべ 居場所：文房具、教材
合計	100,230	50,548	150,778	【その他開設準備に必要と認められる経費】 長期で使用する消耗品（税込単価が 1 万円未満、文房具や教材等）の購入やチラシの印刷費用など 支出の内容が分かる領収書の写しを 添付してご提出ください。 【支出の合計】 収入＝支出とする。 ※収入が支出を上回る場合は、補助金が減額となります。（千円未満切り捨て）

記入例

令和 ● 年度 運営経費収支決算書

収 入

項目	子ども食堂型 金額 (円)	居場所型 金額 (円)	合計	説明
市補助金	120,000	30,000	150,000	地域がつながるこどもの居場所づくり支援補助金
助成金	17,168	2,832	20,000	周南市社会福祉協議会助成金
参加費	70,800		70,800	子ども食堂参加費 大人300円×236食=70,800円
自己資金	969		969	
合計	208,937	32,832	241,769	

【運営経費】
 こども食堂型の運営 実施回数×1万円 (上限12万円)
 居場所型 (学習支援・体験の提供) の運営
 実施回数×5,000円 (上限6万円)

【大規模加算 (18歳以下が50人以上参加)】
 こども食堂型 実績回数×5,000円 (上限6万円)
 居場所型 実績回数×2,500円 (上限3万円)
 ※助成金や参加費等で収入が十分と認められる場合は申請不可

支 出

項目	子ども食堂型 金額 (円)	居場所型 金額 (円)	合計金額	説明
報償費		10,000	10,000	体験活動:2,000円×5回=10,000円
消耗品費	55,487	22,832	78,319	子ども食堂:55,487円 体験活動:22,832円
教材費				
食材料費	130,450		130,450	子ども食堂:130,450円
印刷製本費	12,000		12,000	子ども食堂:印刷代 1,000円×12回=12,000円
通信運搬費				
保険料	11,000		11,000	ボランティア保険料
会場使用料				
賃借料				
光熱水費				
合計	208,937	32,832	241,769	

【報償費】
 外部講師への謝礼金など
 ※内部のスタッフ等への
 謝礼金は補助対象外

【支出の説明】
 こども食堂型、居場所型 (学習支援・体験)
 それぞれの補助上限額を超えないように
 注意してください。

帳簿や領収書等の提出は不要
 ※団体で5年間は保存してください。

【支出の合計】
 収入=支出とする。
 ※収入が支出を上回る場合は、補助金が
 減額となります。(千円未満切り捨て)

事業報告書

記入例

名称	〇〇〇〇食堂				
実施場所	■■市民センター		開催時間	9:00~12:00	
利用料金	こども	0円	大人	300円	
開催実績	開催日	食事提供数		スタッフ数	①主な食事内容 ②食事以外の実施事業
		大人	こども		
	4月20日	18	28	7	①カレーライス ②自己紹介・交流会
	5月20日	16	25	8	①ハンバーグ
	6月20日	23	35	6	①カレーライス ②ニュースポーツ体験
	7月20日	17	26	8	①ハンバーグ
	8月20日	30	46	8	①カレーライス ②学習支援・水遊び
	9月20日	16	24	9	①ハンバーグ
	10月20日	28	42	7	①カレーライス ②ハロウィンイベント
	11月20日	16	25	8	①ハンバーグ
	12月20日	25	38	8	①カレーライス ②クリスマスイベント
	1月20日	14	22	8	①ハンバーグ
	2月20日	18	27	7	①カレーライス ②昔遊び
3月20日	15	25	9	①ハンバーグ	

合計 12回 236人 363人 93人

事業報告書

記入例

こども食堂を実施して良かった点、特徴的な取り組み内容などについて

- ・こども食堂の開催をとおして、地域のつながりを育むことができた。

苦労した点、問題点など

- ・スタッフの人員確保
- ・食材の確保

参加者（こどもや保護者）、スタッフの声

- (参加者)
- ・こどもが無料だと逆に行きづらいので、10円でもいいから料金をとってほしい。
 - ・こどもだけでも行きやすいような工夫があると嬉しい。

今後のこども食堂活動の展望について

- ・持続的に活動していくことができるように、多くの地域の人を巻き込んで活動を実施していきたい。

市への意見・要望等

- ・補助金の増額
- ・他のこども食堂やイベントとの連携